3-3 電子ジャーナルを利用しよう

電子ジャーナルアクセスサービス

電子ジャーナルは、オンラインで利用できる雑誌です。
電子ジャーナルアクセスサービスでは以下が可能です。

- 名古屋大学で契約しているタイトル、一般公開されているタイトル(一部)をまとめて探せる
- 論文の本文へのリンクがある(契約タイトルの本文利用は学内からのアクセスに限る)
- 雑誌単位で探すことができる ※論文タイトルやキーワードからの検索は不可

冊子版の雑誌の検索は、電子ジャーナルアクセスサービスからは探せません。名古屋大学蔵書検索(OPAC)を 使ってください(ガイドシート 2-2「名古屋大学所蔵の雑誌を探す」参照)。

くアクセス方法・使い方> ※画像は PC での操作画面です。スマートフォン等の場合は表示が異なります。

- (1) 附属図書館 web ページ <<u>https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/</u>> を開く
- (2) 画面左側のクイックリンク[図書・雑誌を探す]または[論文・記事を探す]から、「電子ジャーナル」を選択する ※学外にいる場合は、裏面く学外から電子ジャーナルを利用する>参照)。
- (3) 電子ジャーナルアクセスサービスが開くので、タブを選択し、検索する。



「雑誌名から検索」タブ(①)で検索する場合は、電子ジャーナル名に含まれるキーワードから探す方法と、 電子ジャーナル名の頭文字から探す方法があります。 このほか、電子ジャーナルの ②巻・号・ページ・DOI、③分野、④提供元や ISSN などからも探せます。

(4) 検索ボタンをクリックすると、条件に合致する電子ジャーナルの一覧が表示される

シヤーナルの総数:6				
詳細表示に切り替える		1 ページ中1 ページ目を表示しています。		
	()ジャーナルの詳細情報を表示	します。		
) ジャーナルタイトル	2 利用可能期間	3	提供元へのリンク	詳細
Hydrocarbon processing [:	ジャーナルの変遷を見る]			
			(D
Hydrocarbon Processing	[ジャーナルの変 <mark>)</mark> を見る]			
	1995年~最近1ヶ月利用不可		EBSCOhost Academic Search Premier	
	2002/10年~		ProQuest Central	

- ① ジャーナルタイトル
- ② 利用可能期間:名古屋大学で利用できる年・巻号が提供元ごとに表示されます。
 <u>探している巻号がすべて利用できるとは限りません。必ず確認しましょう。</u>
 例)「1995 年~最近1ヶ月利用不可」→「1995 年~最新号から1ヶ月前の号まで利用できる」
 「2002 年~」→「2002 年に発行された号から最新号まで利用できる」
- ③ 提供元へのリンク: 出版社名やプラットフォームへのリンクです。 複数の提供元がある場合は複数表示されます。

【読みたい論文の情報が分かっている場合】



- ジャーナルタイトル(前ページ(4)①) をクリックすると左の画面(NU Link) が表示される。
- (2)該当論文の発行年・巻号・開始ペ ージを入力し 愛をクリックする。 ※読みたい論文の巻号が利用でき る提供元かどうか確認してから入 カしてください。
- (3) 該当論文を探し、PDF ファイル等の 本文をダウンロードする。

【電子ジャーナル全体をざっと眺めたいとき】

- (1) **提供元へのリンク**(前ページ(4)③)をクリックすると、該当電子ジャーナルのサイトへ遷移する。 ※読みたい年代の巻号が利用できる提供元かどうか確認してからクリックしてください。
- (2) 発行年・巻号選択やキーワード検索などで論文を確認する。

<OPAC で電子ジャーナルを探す>

名古屋大学蔵書検索(OPAC)で雑誌を検索した際、[書誌詳細]画面で[本文一覧]のリンクが表示されれば、 その雑誌は冊子版と電子ジャーナルを両方利用できます。

本文一覧	他の検索サイトで探す		
リンクをクリックすると外部リンクから本文を見ることができます。		NULink Amazon	
リンク	め 部川い わから	World	
Available from 1997 volume: 387 issue: 6633 - Most recent 1 year(s) not available	~ 外部リングから		
Available from 1869 volume: 1 issue: 1	(本又へどりセス	カーリル	
Available from 1990 - Most recent 1 year(s) not available	ProQuest Central (New)	愛蔵くん	

※OPAC では、冊子版がなく電子ジャーナルのみの雑誌は検索できません。

<学外から電子ジャーナルを利用する>

専用の web ページを経由すると、学外からでも学内と同じ条件で電子ジャーナルを利用できます。

利用上の注意

- 名古屋大学に現在所属している方が対象です(卒業生・退職者不可)。
- 利用には機構アカウント・パスワードが必要です。
- 提供元の許諾状況により、学外からは本文を利用できない電子ジャーナルもあります。
- 図書館 web サイト>「<u>学外からの電子リソース利用・スタートページ</u>」で、右側にある[各サービスへのアクセス]フレームから『電子ジャーナルアクセスサービス』を選択
- (2) 機構アカウントで認証すると、電子ジャーナルアクセスサービス画面が開く ※学内と同じように利用できますが、すべての契約電子ジャーナル本文が見られるわけではありません!
- (3) 利用が終わったら「学外からの電子リソース利用・スタートページ」に戻り、画面上部の ログアウト をクリック

<電子ジャーナルの公正利用>

- データの大量ダウンロードはしないでください。大量の論文を手動で連続的にダウンロードする行為 だけでなく、文献管理ツールなどのプログラムによる自動データ収集行為も不正利用とみなされます。
- 個人がダウンロードしたデータを第三者に配布・販売することは禁止されています。
- ダウンロードしたデータは、個人の調査・研究のために利用してください。
 ※ダウンロードとは、オンライン上のファイルを「保存すること」ではなく、「開くこと」を指します。

名古屋大学で契約している電子ジャーナルは、提供元と名古屋大学との間で利用許諾契約が交わされていま す。契約に違反する利用がなされた場合、一個人の違反であっても、大学全体で電子ジャーナルが利用できなく なります。一般公開されている電子ジャーナルであっても同様です。利用の際は十分注意しましょう。